

3次元医用画像処理ビューア

CTやMRIなどのDICOMデータ活用による画像診断支援

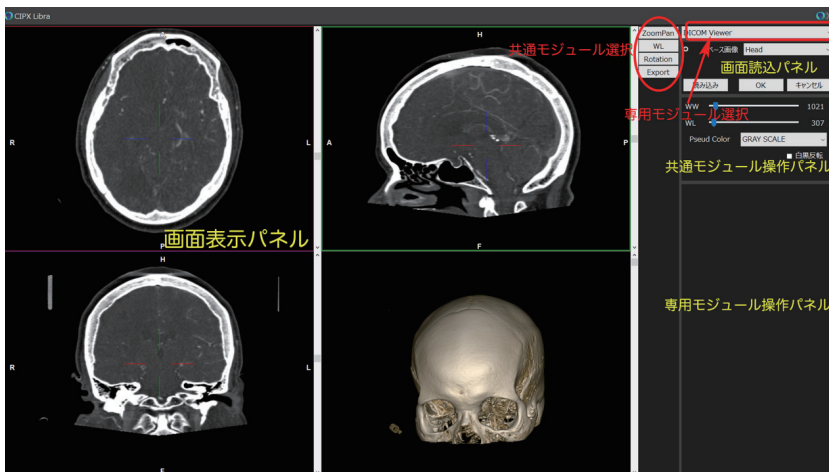
▶医用画像診断支援

- CT値情報の任意断面の抽出
- 閾値による輪郭抽出
- マウス操作によるオパシテカーブの調整

▶放射線科・画像診断領域

- 脳外科 - 血管系の病変診断
- 整形外科 - 骨系の病変診断
- 歯科口腔外科 - インプラント埋入位置確認

3断面同時にMPR画像とボリューム画像の拡大縮小、レンダリングパラメータ操作を高速処理！



機能

データ読み込み

- CT画像
- MRI画像

SRボリューム抽出

- ボリューム画像データをSTL変換

視点操作

- 拡大縮小
- 平行移動
- 回転操作

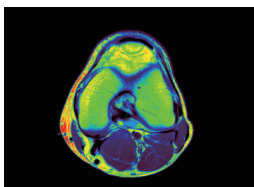
ウィンドウレベル操作

- MPR画像
- ボリューム画像

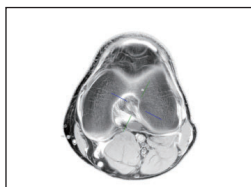
レンダリングモード:

- 多断面再構成(MPR:Multi Planer Reconstruction)
- ボリュームレンダリング(VR:Volume Rendering)
- サーフェスレンダリング(SR:Surface Rendering)
- 最大値投影(MIP:Maximum Intensity Projection)
- 仮想内視鏡(VE:Virtual Endoscopy)

2次元表示: Axial / MPR



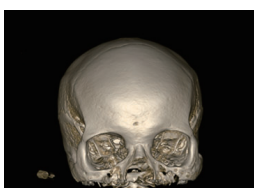
疑似カラー



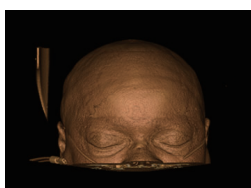
白黒反転

- ウィンドウ幅(WW)
- ウィンドウレベル(WL)
- 疑似カラー
- 白黒反転

3次元表示: VR / SR / MIP / VE



サーフェスレンダリング



不透明度と色調

- カラーマップのプリセット
- SR表示時の閾値設定
- レンダリングモードの選択

動作推奨環境 (PC)

OS	: Windows 10 以降
CPU	: Core i7 6600U 2.6 GHz Dual 以上
HDD	: 128 GB 以上の空き容量
Memory	: 12 GB 以上
Graphics Card	: NVIDIA GeForce GTX 930M 以上